

令和４年度入学者選抜音楽科実技検査課題の一部変更について

音楽科実技検査課題について、令和４年度入試より一部変更となります。正式には、県教育委員会発表の「令和４年度茨城県立高等学校入学者選抜実施細則」にてご確認ください。

昨年度までの課題	令和４年度入試からの変更点
(ア) 聴音記譜（全受検者） 簡単な旋律を聴いて、五線譜に書き取る。（※変更なし）	
(イ) 新曲視唱（全受検者）当日指定する簡単な旋律を楽譜を見て歌う。	(イ) コールユーブンゲン（全受検者）No. 18、19、23、24、25（大阪開成館版）より、当日指定の１曲を楽譜を見ながら階名唱で歌う。
(ウ) 専攻別課題（全受検者）専攻したい部門別に課題を行う。 （※変更なし、詳細な課題については県教育委員会発表の「令和４年度茨城県立高等学校入学者選抜実施細則別表４」を参照）	
(エ) ピアノ課題 a 声楽、弦・管・打楽器の専攻部門を希望する者：各自の用意した任意のピアノ曲（ソナチネ程度）をピアノで演奏する。（楽譜を見てもよい。） b 作曲の専攻部門を希望する者：各自の用意した任意のピアノ曲（ソナタ以上）をピアノで演奏する。（楽譜を見てもよい。）	(エ) ピアノ課題（作曲の専攻部門を希望する者のみ）各自の用意した任意のピアノ曲（ソナタ以上）をピアノで演奏する。（楽譜を見てもよい。）